



肌で
感じる

芸術の秋



主な内容

- 平成19年度決算報告……………2～8
- 子育て相談窓口をご利用ください……10～11
- 平成20年地価調査……………11
- 11月は児童虐待防止推進月間です……………16

南犬飼・壬生中学校の吹奏楽部員、稲葉小学校の生徒がそれぞれプロの音楽家、劇団員と交流し芸術の秋を堪能しました。
 (左上) 共演した舞台上で記念撮影をする劇団「仲間」の方々と児童たち
 (右下) 読響の楽員からレッスンを受ける吹奏楽部員

(関連記事 15頁)

平成19年度決算報告

町では、町民の皆様には町財政の様子を知っていただくために、財政状況を公表しています。今回は、皆様からお預かりした税金などのお金がどのように、利用されたのかを知ることができる、決算についてご報告いたします。

◆一般会計決算の概要◆

平成19年度当初予算編成時の町財政は、財政構造の弾力性をはかる比率である経常収支比率が3年連続で83%台で推移するなど、財政構造の硬直化が続いており、歳入の柱である町税については回復傾向にあるものの、これを大きく上回る地方交付税・臨時財政対策債等の一般財源の減少により引き続き厳しい状況下にあったところです。

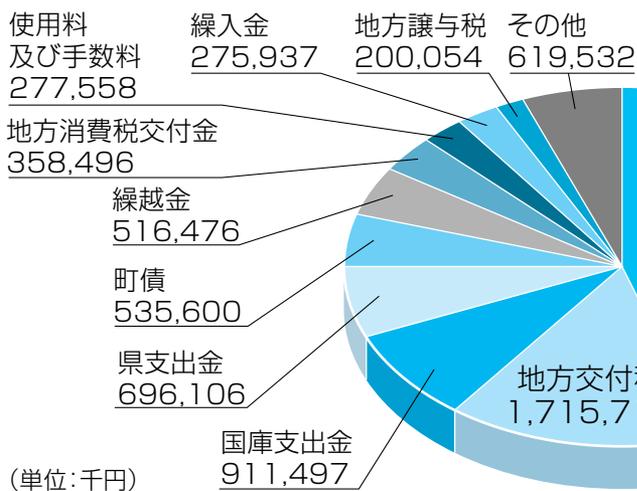
平成19年度の当初予算についてはこのような現状を踏まえながらも、町政運営の総合的な指針である「壬生町第5次総合振興計画」に盛り込まれた施策の着実な推進を図るとともに、安全・安心なまちづくりを基本に、個性があふれる魅力あるまちの形成に向けて、社会資本の整備はもとより高齢化社会・少子化対策、産業の振興、人づくりの基本となる教育問題への対応等当面する重要な課題に取り組むべく、限られた財源の効果的な配分に努め編成いたしました。

平成19年度の一般会計当初予算額は108億円で、その後発生した行政需要及び国・県支出金の増減などに対応し4回の補正を行い、最終予算額は平成18年度からの繰越明許費を含め111億9,218万2千円となりました。

その結果、平成19年度の一般会計決算額は、歳入総額111億1,484万1千円、歳出総額106億4,758万円となり、前年度と比較して歳入が6億6,323万7千円（6.3%）、歳出が7億1,245万1千円（7.2%）とそれぞれ増額となりました。

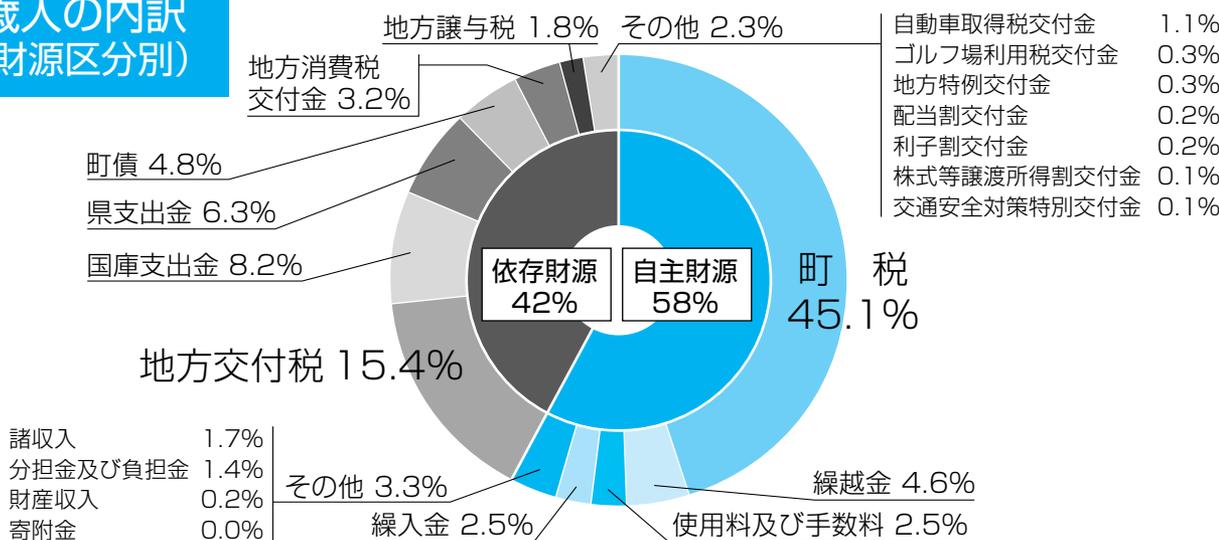
歳入の内訳

合計111億1,484万1千円



その他の内訳	
諸収入	186,064
分担金及び負担金	156,180
自動車取得税交付金	118,362
ゴルフ場利用税交付金	37,317
地方特例交付金	30,563
財産収入	28,046
利子割交付金	21,999
配当割交付金	19,528
株式等譲渡所得割交付金	11,259
交通安全対策特別交付金	9,115
寄附金	1,099

歳入の内訳 (財源区別)

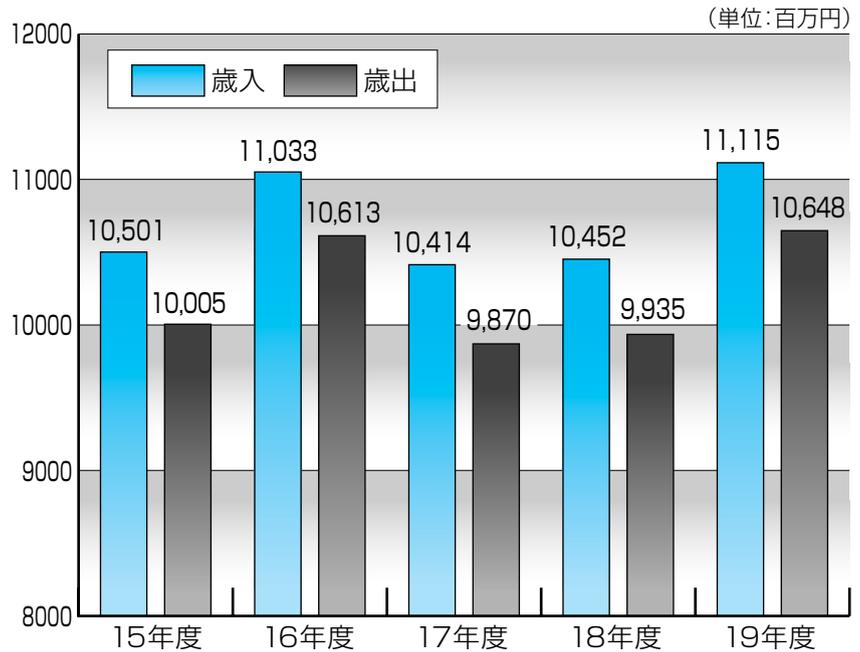


◆ 町民一人(一世帯)当たりの
町税負担額 (単位:円)

税金の区分	一人当たりの負担額	一世帯当たりの負担額
町民税	58,557	165,566
固定資産税	53,605	151,564
軽自動車税	1,384	3,913
町たばこ税	5,755	16,273
都市計画税	6,941	19,625
合計	126,241	356,940

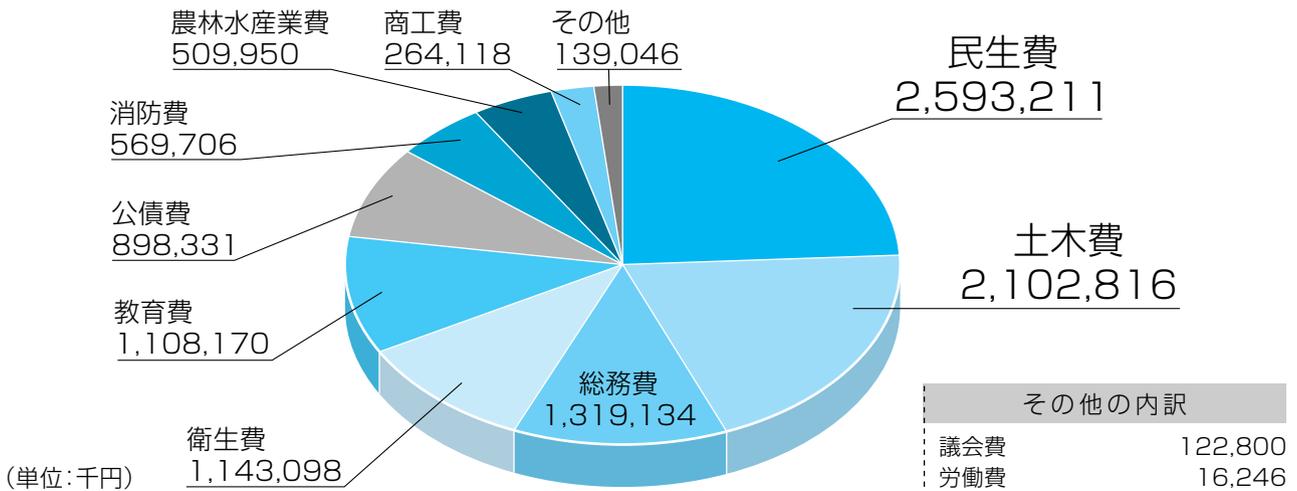
H20.3.31現在 住基人口: 39,669人
世帯数: 14,030世帯

◆ 一般会計決算額の推移 ◆

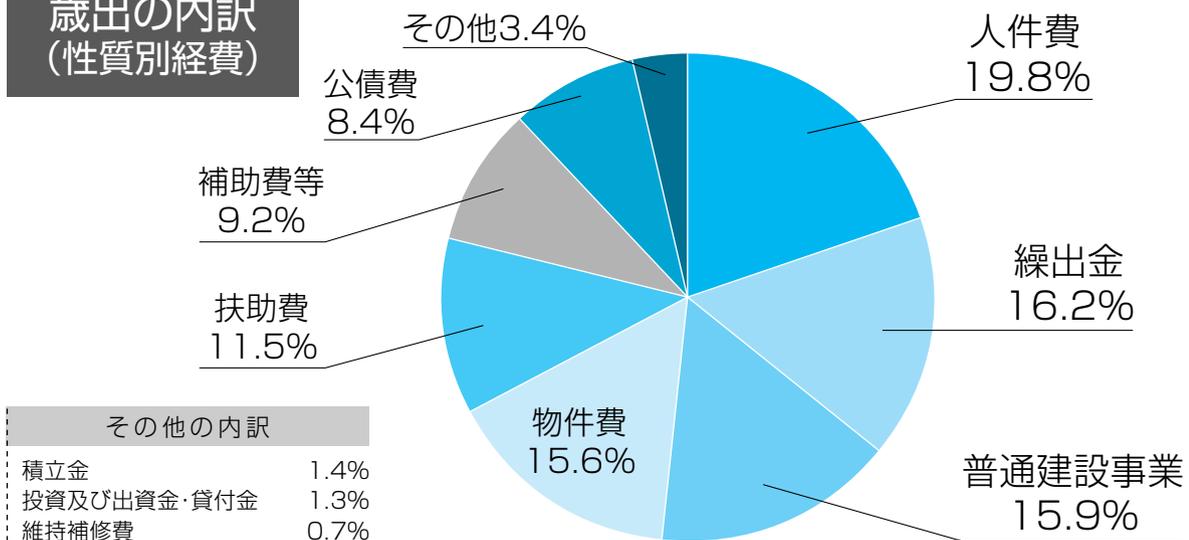


歳出の内訳

合計106億4,758万円



歳出の内訳
(性質別経費)



◆ 特別会計の決算状況 ◆

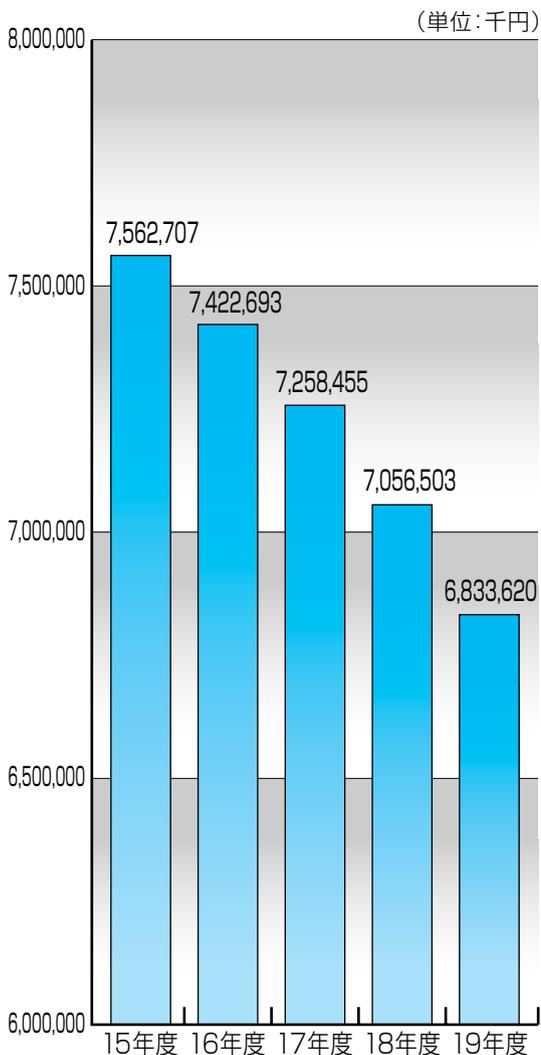
会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	43億5,656万4千円	42億865万1千円	1億4,791万3千円
公共下水道事業特別会計	23億7,364万5千円	23億4,829万円	2,535万5千円
奨学資金特別会計	175万3千円	126万7千円	48万6千円
老人保健事業特別会計	29億1,877万9千円	28億5,101万6千円	6,776万3千円
介護保険事業特別会計	16億4,377万5千円	16億2,653万円	1,724万5千円
農業集落排水事業特別会計	4億6,487万7千円	4億5,809万1千円	678万6千円

◆ 水道事業会計の決算状況 ◆

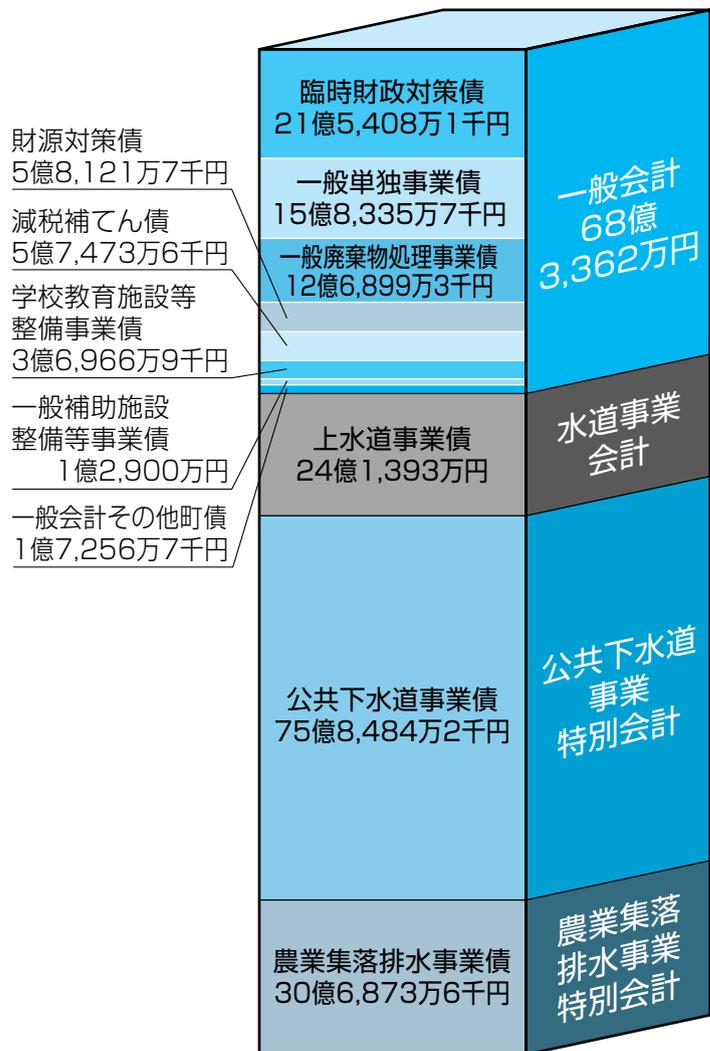
収益的収入	収益的支出	特別損失	純利益
5億8,708万6千円	4億8,758万5千円	948万9千円	9,001万2千円
資本的収入	資本的支出	※収支不足額	
4億107万7千円	6億7,764万7千円	2億7,657万円	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、減債積立金取り崩し額、損益勘定留保資金等で補てんしました。

◆ 地方債現在高の推移（一般会計分） ◆



◆ 地方債現在高 平成19年度末現在) ◆



壬生町の財産

町有財産

町の所有に属するあらゆる財産のことで、土地や建物・有価証券などの公有財産、特定の目的のために積立てや運用を行う基金、金銭の給付を目的とする町の権利である債権、町が使用するために保管している備品や消耗品などがあります。

主な財産は次のとおりです。



基金

47億3,324万8千円

町が条例に基づき設置するもので、ある目的のために財産を維持し、資金を積立てるための基金と、定額の資金を運用するための基金の2種類に大別されます。

財政調整基金 11億5,525万5千円

年度間の財源のバランスをとることを目的とした積立金で、ある年度に税金の収入が大きく減少したり、災害の発生により突発的な支出が生じる場合などに備えて、決算剰余金が生じた年度などに積立てておく基金です。

減債基金 5億5,039万5千円

町の借金である地方債の返済に充てることを目的とし、地方自治法に基づいて設置されている基金です。この基金により、収入の減少があっても計画的に地方債の返済を行うことができます。

庁舎建設基金 13億3,488万1千円

ある目的のために資金を積立てる基金の一つで、庁舎の建設資金に充てるため設置されています。

出資による権利

5,007万8千円

公有財産の一つで、公益法人や株式・有限会社等の出資又は出捐に伴う町の権利のことで、財団法人等に対する出捐金も含まれています。

土地

1,370,966.64㎡

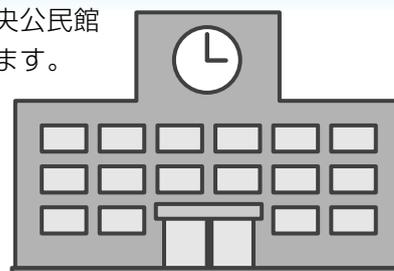
主なものとしては、総合公園、聖地公園、各小中学校の敷地、総合運動場などがあります。



建物

130,719.33㎡

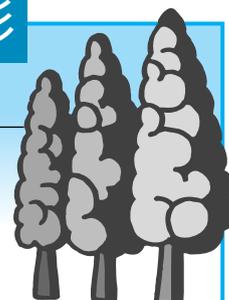
主なものとしては、役場庁舎、清掃センター、おもちゃ博物館、町営住宅、各小中学校の校舎、中央公民館などがあります。



並木杉

1本

特別天然記念物である日光杉並木街道を保護するため、平成10年度よりオーナーになっています。



・中間処理施設整備事業 5,203千円

●労働費

・勤労青少年ホーム維持管理事業 3,046千円
・勤労青少年ホーム各種教養講座開催事業（全8講座、168回開催） 1,577千円

●農林水産業費

・水田農業構造改革対策事業 4,237千円
・強い農業づくり事業 138,290千円
・みぶ・アグリチャレンジャー支援事業 11,760千円
・松くい虫防除事業 3,477千円
・平地林保全対策事業 5,031千円
わんぱく睦っ子の森、わんぱく北っ子の森管理委託料等
・都市と農村の交流促進事業 2,199千円
いなばの郷いちご狩りふれあいフェスティバル、下稲葉コスモス街道花まつり、はにしの里ふれあい花まつりに助成
・担い手規模拡大推進事業 2,369千円
（奨励金交付者 92人）
・農業集落排水事業特別会計繰出金 193,320千円
・地籍調査事務費（藤井地区） 14,540千円
・ふれあい女性センター維持管理事業 410千円

●商工費

・商工業振興補助事業 23,198千円
商品券発行事業、蘭学通りまつり等に助成
・中小企業融資制度事業 118,241千円
・産業振興奨励事業 2,610千円
企業立地奨励補助金 1件
産業振興奨励金 1件
・観光振興団体助成事業 13,000千円
・おもちゃ博物館維持管理事業 49,149千円
（入場者 110,667人）

●土木費

・町道管理事業 14,252千円
・町道修繕事業 99,786千円
・壬生インター北通り（No.2-565号線） 60,588千円
・No.3-178号線 54,613千円
・一級町道9号線 39,543千円
・No.3-550号線 8,787千円
・六美地区雨水排水対策事業 66,381千円
・町単独道路整備事業 144,791千円
・御里土地区画整理事業 7,004千円
・安塚駅西広場整備事業 33,574千円
・総合公園維持管理事業 32,874千円
・東雲公園維持管理事業 44,518千円
（ふれあい交流館利用者 28,181人）
・聖地公園維持管理事業 3,896千円
・城址公園維持管理事業 9,423千円
・小中規模公園維持管理事業 13,106千円
・聖地公園整備事業 7,665千円
・小中規模公園整備事業 4,804千円
・地域交流拠点整備事業 632,358千円
・町営住宅維持管理事業 9,222千円
・町営住宅改修等工事 31,509千円

●消防費

・石橋地区消防組合負担金 488,605千円
・消防自動車購入事業 13,321千円
消防ポンプ自動車 1台

●教育費

・外国語指導助手配置事業 (2人) 8,614千円
・教育相談員配置事業 (4人) 6,983千円
・小学校非常勤講師配置事業 37,564千円
(15人→20人)
学力向上、複式学級及び特別支援教育対応として20人を配置
・小学校施設改修等工事 49,740千円
稲葉小学校管理教室棟躯体補修工事、安塚小学校プール本体塗装工事等
・小学校情報教育推進事業 23,133千円
パソコン賃借料、保守点検委託料等
・中学校非常勤講師配置事業 3人→5人) 9,460千円
学力向上、特別支援教育対応として5人を配置
・中学校施設改修等工事 7,894千円
壬生中学校第1体育館雨漏修繕工事、南犬飼中学校新体育館カーテン交換工事等
・中学校情報教育推進事業 8,117千円
パソコン賃借料、保守点検委託料等
・マイ・チャレンジ推進事業 1,980千円
・中学生国際交流推進事業 9,533千円
オーストラリアへ28人派遣
・幼稚園就園奨励費補助事業 36,284千円
・すこやか子育て支援事業 13,757千円
第3子以降幼稚園保育料の全額補助を継続
・青少年活動推進事業 1,270千円
・学校地域支援ボランティア推進事業 865千円
・中央公民館各種講座等開催事業 4,440千円
みぶ文化教室：椎名誠、中野良子両氏による講演会を開催
・中央公民館改修等工事 36,015千円
屋根塗装工事
・図書等購入事業 6,470千円
図書館利用者 52,465人 貸出件数 185,031点)
・企画展等開催事業 2,864千円
「壬生の医療文化史—先駆者の医術を訪ねて—」
・埋蔵文化財発掘調査事業 951千円
谷向遺跡発掘調査等
・生涯学習館各種講座等開催事業 1,992千円
親子ふれあい教室、リトミック教室他
・情報通信技術（IT）講習推進事業 1,386千円
IT基礎、ワード・エクセル講座他
・壬生町ファミリー体育祭開催事業 10,404千円
・運動場維持管理事業 23,324千円
利用者 運動広場 42,589人 体育館・会議室 24,631人 武道館 9,588人 テニスコート 18,210人 トレーニングルーム 3,228人)
・運動場改修等工事 2,564千円
総合運動場A球場バックネット改修工事等
・ふれあいプール維持管理事業 37,326千円
利用者 57,220人)
・ふれあいプール改修等工事 6,143千円
流水プール中島人工芝張替工事

平成19年度の主な事業実績

●議 会 費

- ・議員研修事業 871千円
- ・議会だより発行事業（年4回発行） 828千円

●総 務 費

- ・施設振興公社管理事業 77,367千円
- ・広報発行事業 8,936千円
 広報壬生：毎月23日発行、広報みぶお知らせ版：毎月8日・23日発行
- ・庁舎維持管理事業 27,496千円
- ・まちづくり住民参画推進事業 79千円
 「第2期“まちづくり”住民会議」を21回開催
- ・情報化推進事業 69,754千円
 システム改修委託料、ソフトレンタル料、保守管理費等
- ・交通指導員配置事業 11,131千円
 交通指導員及び教育指導員16人を配置
- ・交通安全施設整備事業 1,986千円
 道路反射鏡等設置
- ・おもちゃのまち駅自転車駐車場管理事業 8,602千円
- ・防犯灯維持管理事業 10,858千円
- ・防犯灯新設事業 1,607千円
- ・活力ある地域づくり支援事業 4,372千円
 住民が主役の地域づくりを推進
- ・徴収嘱託員設置事業 5,138千円
 （嘱託員増員 2人→3人）
- ・固定資産税課税用資料整備事業 17,914千円
- ・栃木県議会議員選挙費 474千円
 無投票のため、準備経費に関してのみ支出
- ・参議院議員通常選挙費 14,873千円

●民 生 費

- ・社会福祉協議会育成事業 29,211千円
- ・後期高齢者医療広域連合運営事業 9,355千円
- ・国民健康保険特別会計繰出金 316,058千円
- ・敬老金支給事業（対象者 917人） 14,552千円
- ・老人保護措置事業（措置者 9人） 18,631千円
- ・高齢者家庭介護者助成事業 18,840千円
 （利用者 363人）
- ・紙おむつ給付事業（利用者 600人） 16,697千円
- ・町老人クラブ連合会等補助事業 3,564千円
- ・シルバー人材センター育成事業 10,730千円
- ・外出支援サービス事業 1,532千円
 （延利用回数 1,838回）
- ・配食サービス事業（利用者 108人） 4,983千円
- ・生きがい活動支援通所事業 2,000千円
 （延利用者1,204人）
- ・在宅介護支援事業 1,890千円
- ・介護保険事業特別会計繰出金 285,569千円
- ・富士見荘維持管理事業 3,445千円
 （利用者3,522人）
- ・授産施設むつみの森維持管理事業 52,785千円
- ・重度心身障害者医療費助成事業 57,778千円
- ・介護給付・訓練等給付事業 285,808千円
 （利用者 201人）
- ・自立支援医療費（利用者 112人） 11,700千円
- ・障害者交通費助成事業 8,319千円
 タクシー券交付等による交通費の助成
- ・民間保育園委託事業 341,216千円
- ・広域保育委託事業 16,331千円

- ・保育対策促進事業等補助事業 62,125千円
 ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド保育園、森の子保育園に助成
- ・放課後児童健全育成事業 15,678千円
 森の子児童クラブ、メリーランド児童クラブ、どんぐり児童クラブ、ベリーキッズクラブ、ひいらぎ児童クラブに委託
 また、睦小学校放課後児童クラブ室を新たに整備
- ・児童手当扶助事業 276,902千円
 3歳未満児への児童手当を第1子、2子でも月額1万円に引き上げ
- ・すこやか子育て支援事業（給付 35人） 3,500千円
- ・幼児用補助装置購入費補助事業 2,385千円
 （交付 198件）
- ・こども医療費助成事業 83,099千円
- ・ひとり親家庭医療費助成事業 8,920千円
- ・妊産婦医療費助成事業 10,162千円
- ・特定不妊治療助成事業 300千円
 不妊治療費の一部を助成
- ・児童館管理運営事業 2,470千円
- ・障害児通園ホームドリームキッズ管理運営事業 15,249千円
- ・子育て支援センターひよこ管理運営事業 205千円
- ・ファミリー・サポート・センター事業 1,428千円
 育児の援助を受けたい人と行いたい人の相互援助活動を仲介する（会員145人）

●衛 生 費

- ・在宅当番医師委託事業 2,100千円
- ・斎場負担金 5,958千円
- ・病院群輪番制病院運営費等負担金 11,000千円
- ・健康ふくしまつり開催事業 2,137千円
- ・老人保健事業特別会計繰出金 321,856千円
- ・予防接種事業 34,682千円
 麻疹、風疹、三種混合、麻疹・風疹混合、インフルエンザ
- ・健康診査事業 62,560千円
 基本健診、ガン検診等
- ・母子健診事業 8,801千円
 乳幼児健診、幼児歯科健診、妊婦健診等
- ・墓園維持管理事業 6,192千円
- ・環境保全対策事業 4,456千円
 河川水及び特定事業場排水分析、ゴルフ場農業環境影響調査等
- ・浄化槽設置補助事業（補助 32基） 11,570千円
- ・水道事業会計出資金 16,415千円
- ・保健福祉センター維持管理事業 8,233千円
- ・資源ごみ回収関係報償事業 8,049千円
 資源ごみ 696 t、ペットボトル 2,293,778本
- ・清掃センター維持管理事業 104,117千円
- ・焼却施設運転管理業務委託事業 48,825千円
- ・ごみ収集及び運搬業務委託事業 93,542千円
- ・不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業 57,885千円
- ・清掃センター改修等工事 41,603千円
 1、2系空気加圧器改修工事等
- ・清掃センター排ガス処理施設整備事業 47,880千円
- ・環境センター維持管理事業 12,307千円
- ・浸出水処理施設運転管理委託事業 15,410千円
- ・クリーンセンター維持管理事業 33,545千円
- ・し尿処理施設運転管理業務委託事業 23,688千円
- ・汚泥処理業務委託事業 9,093千円

平成19年度 健全化判断 比率等の状況



平成19年6月、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）の公表が義務付けられました。さらに、平成20年度決算から早期健全化基準及び財政再生基準、経営健全化基準を超える団体は財政健全化計画等の策定が義務付けられ、早急に財政の改善に取り組むこととなりました。ここでは、平成19年度決算に基づく町の健全化判断比率等の状況をご報告いたします。

健全化判断比率

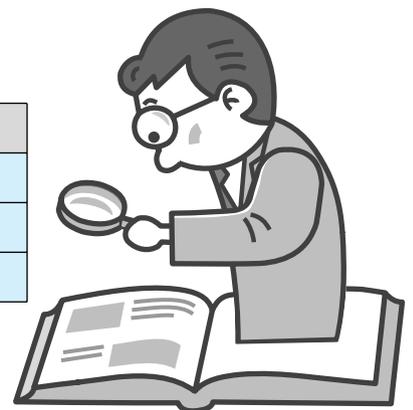
項目	数 値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.92	20.00
連結実質赤字比率	—	18.92	40.00
実質公債費比率	4.9	25.00	35.00
将来負担比率	—	350.00	

*「—」は赤字を生じていない等のため、数値は該当なしを表しています。

資金不足比率

公営企業(特別会計)	数 値	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00
公共下水道事業特別会計	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	20.00

*「—」は資金不足を生じていないため、数値は該当なしを表しています。



用語の説明



実質赤字比率 …… 一般会計等(普通会計)の実質赤字の標準財政規模に対する比率

連結実質赤字比率 …… 全会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率

実質公債費比率 …… 一般会計等(普通会計)が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

将来負担比率 …… 地方債の残高をはじめ一般会計等(普通会計)が将来負担すべき実質的負債の標準財政規模に対する比率

資金不足比率 …… 公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率

早期健全化基準 …… 数値がこの基準以上になると財政健全化計画(経営健全化計画)の策定が義務づけられ財政の改善に取り組むこととなります
(経営健全化基準)

財政再生基準 …… 数値がこの基準以上になると財政再生計画の策定が義務づけられ確実な財政の再生に取り組むこととなります



壬生町都市計画マスタープラン(一部改訂案)

パブリックコメント実施結果について

壬生町都市計画マスタープランの一部改訂に伴い、案に対して皆様からのご意見を募集いたしました。

今回いただきましたご意見は、計画策定の参考とさせていただくほか、今後の施策の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

1 計画案の閲覧場所

- 町建設部都市計画課
- 公民館（壬生中央公民館、稲葉地区公民館、南犬飼地区公民館）
- 町ホームページ

2 募集期間

平成20年8月25日(月)から平成20年9月24日(水)まで

3 意見の提出状況

意見提出者数 1人



4 意見の概要と意見に対する考え方

ご意見	町の考え方
<p>(計画全体に関する意見)</p> <p>都市計画マスタープラン（平成19年3月策定）では、本町の将来人口を平成27年に41,000人を維持することを目標としているが、国の人口問題研究所の調査では本町の人口は2030年に36,692人となっており、大きな違いがあるが計画は達成するのですか。</p>	<p>壬生町のまちづくりの目標として、「町第5次総合振興計画」で平成27年度の人口を41,000人として設定しています。都市計画マスタープランではこれに準拠するとともに、平成37年も41,000人の人口を維持することを目標として都市づくりを進めることとしました。</p> <p>目標達成のために、今回のような産業団地の整備による雇用の場の創出や、定住していただくための良好な住宅地の創出など検討していきたいと考えています。</p>

子育て相談窓口を ご利用ください

子どものことでちょっと不安になったり、「こんなときどうするの？」かて
思うことはありませんか？そんな時、ご利用ください。

あかちゃんすくすくテレフォン相談

メール相談 akasuku@abeam.ocn.ne.jp
TEL 028-623-4152
FAX 028-626-5781

■相談内容

乳幼児の授乳、離乳食、食事、病気、遊び、
言葉の発達、しつけ、予防接種などの悩みにつ
いて、保健師、看護師、小児科医師などが相談
に応じています。

■受付時間

- ・保健師等による相談
月曜日から土曜日（祝日年末年始、5月30日
を除く）午前10時から午後5時
- ・小児科医師による相談
木曜日（祝日、年末年始を除く）午後2時から
午後4時

壬生町子育て支援センター

TEL 82-8882

■相談内容

小さなお子さんに関する心配事、育児不安な
どの悩み事について、相談に応じます。

■相談方法

電話のほかに、直接、壬生町保健福祉センタ
ー内の子育て支援センターにお越しいただくこ
とも可能です。

■受付時間

月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）
午前8時30分から午後5時30分



とちぎ子ども救急電話相談

TEL 028-600-0099
プッシュ回線、携帯電話の場合は、局番なしの
「#8000」でご利用いただけます。

■相談内容

お子さんの急な病気やケガに関する相談に経
験豊富な看護師が応じます。

■受付時間

毎日 午後7時から午後11時

■相談員

看護師



テレホン児童相談

TEL 028-665-7788

■相談内容

児童の養育、心身障がい、非行、性格行動、
不登校などの児童についての心配事や悩み事の
相談に応じています。

■受付時間

通年 午前9時から午後8時

精神保健福祉センター

TEL 028-673-8785
宇都宮市下岡本町2145-13

■相談内容

専門スタッフが心の悩みに関して幅広くご相談を受けております。次のような心配ごとについてお気軽にご相談ください。

- ・育児不安
- ・眠れない、イライラ、気分が落ち込む
- ・家族についての悩み

■相談方法

面接／予約制になっておりますので、お電話でご連絡ください。

■受付時間

月曜日から金曜日
(祝日、年末年始を除く)
午前9時から午後5時
(正午から午後1時はお休み)



ホットほっと電話相談

家庭教育ホットライン
TEL 028-665-7867

■相談内容

保護者専用の家庭教育やしつけに関する相談

■受付時間

毎日 午前8時30分から午後9時30分



平成20年地価調査

土地の標準価格を公表

栃木県知事から9月19日付
けで平成20年地価調査基準地
の標準価格が公表されました。

これは、国土利用計画法に基
づいて、県知事が7月1日を基
準日として調査したものです。

この価格が民間の土地取引の
目安となり、公共事業の用地取
得の基準になります。

詳細をご覧になりたい方は、
町総務部企画財政課へお越しく
ださい。

▼調査基準日

平成20年7月1日

▼基準地の価格

1平方メートル当たりの価格

第1種中高層住居専用地域

▼表町1928番2

〈表町11-46〉

38,900円

第1種低層住居専用地域

▼壬生丁字六美117番24

45,200円

▼緑町1丁目1022番24

〈緑町1-4-11〉

57,000円

第1種住居地域

▼中央町327番3

〈中央町2-15〉

48,100円

近隣商業地域

▼中央町1343番7

〈中央町7-18〉

60,000円

市街化調整区域

▼羽生田字前川原2346番4

外 15,900円

▼下稲葉字釜ヶ淵64番1外

13,900円

敬老のつどい



9月11日、壬生中央公民館大ホールにおいて「壬生町敬老のつどい」が開催されました。この日を楽しみにしていた高齢者（76歳以上で予め申し込んでいただいた方々）で大ホールの席がほぼ埋まるほど多数の方に出席していただきました。

式典では清水町長から「今日一日を楽しく過ごすことによって日頃の疲れを癒し、明日から元気に楽しく長生きしていただきたい」と、主催者あいさつの後、県知事（代理）や町議会議長、衆議院議員など多数の来賓の祝辞をいただきました。

続いて、演芸の部では、午前に「銀座津軽」による若者2人の津軽三味線をメインに民謡や踊りを行い、午後は園まりさんによる歌謡ショーが行われました。「3人娘」といわれた頃のヒット曲を客席を廻って歌ったり、ハワイアンや美空ひばりの歌など多彩なレパートリーを披露しました。歌の合間には娘が歌手になることを熱望していた父親を近年看取ったことなどを語り会場をシんとさせた後、「夢は夜ひらく」「逢いたくて逢いたくて」「上を向いて歩こうなど」などヒット曲の熱唱でたくさんの拍手を浴びて敬老のつどいを終了しました。



園まりさんによる歌謡ショー



用水路の生き物調査を行う

9月21日、下稲葉・水と緑を守る会（赤木和男会長）では、今年度から取り組んでいる「農地・水・環境保全向上対策事業」で、今年2回目の生き物調査を行いました。前回7月に実施した調査と比較し、棲んでいる生き物の種類、数及び大きさなどにどのような変化があるのかを観察しました。

この取組みは、地域の環境に対する意識の向上を目指すため、身近な水路や田んぼの中にどんな生き物が棲んでいるかを調査するものです。アドバイザーとして栃木自然塾・塾長関谷忠一さんを迎え、稲葉小学校の児童21名、老人会、育成会及び守会の役員等の総勢61名が参加し、用水路で生き物調査を実施しました。

水温や気温を測定した後、用水路に入り、持参した網で小魚や貝類などの水生生物を採って、観察用の水槽に入れ、捕獲数を数えたり種類を調べました。今回の調査では、タモロコ、オイカワ、ギンブナ、カラドジョウ、カマツカ、ギバチ、メダカ、シジミ、アメリカザリガニなどの生き物や、前回の調査では確認できなかった、ムギツク、ヤツメウナギ、ジュズカケハゼなど珍しい生き物も観察できました。



まちのわだい



国谷本田で敬老そば会



9月15日、国谷本田の有志でつくる長男会（高岩基治会長）は、敬老の日に自治会内のお年寄りを招待して、敬老そば会を行いました。

この日会場となった真照寺において、朝早くからそば打ち名人の高岩会長と高山征夫さんが4kgのそばを打ち、他の会員と奥さんたちが、手作りの料理や漬物などを持ち寄ったり天ぶらを揚げたりして準備をしました。招待されたお年寄りたちには、季節の野菜で作った料理や打ち立てのそばが振る舞われ、上

がりには本格的な抹茶をたててもらって堪能しました。

長男会が地域のために頑張ってくられた地元のお年寄りたちに、何らかの感謝の意をかたちにしたいと7年前から始まった敬老そば会ですが、お年寄りたちは毎年この日を大変楽しみにしているそうです。



県民福祉のつどい

9月4日、県民全体が福祉について考え、参加者が自らの活動への意欲をより高める機会とするため、第14回栃木県民福祉のつどいが、宇都宮市文化会館で開催されました。

その席上、民生委員・児童委員としてその功績が顕著であったことなどにより、次の方が表彰を受けられました。

栃木県知事表彰

民生委員・児童委員 中村 安宏さん

栃木県共同募金会会長表彰

共同募金功労者 中川 和江さん



中川さん

中村さん

栃木県シルバー大学校同窓会壬生支部が感謝状受賞



左から小林さん、佐藤さん、内堀さん、大島さん、日向野会長、清水町長

9月24日、栃木県シルバー大学校同窓会壬生支部が、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会より感謝状を受賞し、その報告に町長室を訪れました。

今回の受賞は、社会福祉法人「栃の木会」・特別老人ホーム「しもつけ荘」においての活動が認められたものです。

今年でもつけ荘に登録して10年が経過し、最高齢の内堀雪子さん（90歳）をはじめ24名の会員で、室内清掃、ベット清掃、針仕事、洗濯物整理を行い、みなさん元気に活躍しています。



防犯組合と自治会が合同で夜間パトロール 安塚中央自治会



安塚中央自治会（安生勝英会長）では、毎年班長以上の役員で「自治会防犯パトロール隊」を結成し、常時地域内の防犯活動に取り組んでいます。特に今年は、安塚地区は「空き巣被害」が多いため、昼は自主的活動として買い物や用事の際は極力「パトロール中」のワッペンを付けた自転車を使用するように心がけています。

また、夏休み中の小学校は花火や不審者の危険があるため、毎年夜間パトロールを実施しており、今年は南犬飼地区防犯組合と合同で行いました。

午後8時から安塚小学校の校内を隅々まで巡回し、不審者の排除と地域防犯への取り組みをアピールし、安全安心な町づくりに貢献していますが、地域の方からは「以前と違って安心です」と感謝の言葉が聞かれています。

ソフトボール関東大会準優勝報告

鹿沼市の学童ソフトボールチーム「鹿沼ベリーズ」が、「第25回関東小学生男女ソフトボール大会」で準優勝の成績を収め、9月1日、同チームに所属する稲葉小の中島咲月さん、荒川弥寿乃さん、佐藤里奈さん、三上莉穂さんの4名が町長室に報告に訪れました。

この大会は、関東地方と山梨県の1都7県から各2チーム、計16チームが参加し、8月8～10日の3日間、茨城県ひたちなか市内の複数の球場を会場に行われたものです。



右から佐藤さん、三上さん、荒川さん、中島さん

睦コミュニティ 第10回花いっぱいコンクール



みんなで真剣に審査しました

9月7日、睦地区コミュニティ推進協議会（森田幸男会長）主催による「第10回花いっぱいコンクール」が行われました。

コミュニティ役員や各自治会の育成部会委員のほか、小学生の審査委員11人も加わり、2つのグループにわかれて睦地区コミュニティ内の各自治会と睦小学校の計12地区を回りました。

各自治会の役員から現地で説明を受けた小学生審査員の皆さんは、植え付けに携わった人数や花の種類や本数などについて、元気に質問して審査用紙に記入していました。

12地区を回り終わった後、コミュニティセンターに戻って、審査の結果や感想を発表し、各コースの自治会の順位をつけたほか、それぞれの自治会に「かわいい花が、たくさん咲いたで賞」など、ユニークな賞がつけられました。

花いっぱいコンクールの表彰式は、11月9日のコミュニティ文化祭で行われる予定です。

ふれあいプールで清掃活動 壬生町たばこ販売組合



9月10日、壬生町たばこ販売組合（松本光雄組合長）が、夏の間、大勢の来場者で賑わったふれあいプールが9月7日に終了したのに伴い、プール内並びに周辺の清掃を行いました。

この日は、10名の方が参加して、プール内外にあるゴミや空き缶、たばこの吸殻などを拾い、さわやかな汗を流していました。

同組合は事業計画にある「きれいな町づくり」をスローガンのもとに、社会貢献活動の一環として年に数回清掃奉仕活動を行っています。

読売日本交響楽団 中学生とのレッスン交流

9月25日、読売日本交響楽団の壬生公演に先立ち、南犬飼中・壬生中の吹奏楽部員58名が楽団員より楽器のレッスンを受けました。

読売日本交響楽団は1962年に設立された日本を代表するオーケストラのひとつで、「公演を開くだけでなく、町民になにか還元したい」という町の働きかけに応える形で、今回のレッスンが実現しました。

レッスンは楽器ごとにわかれて、公演前の午後2時から2時間程度行われ、楽団員の皆さんの熱心な指導に生徒たちは真剣な表情で臨んでいました。

指導を受けた生徒からは、「やっぱりプロの演奏は私達のととはぜんぜん違う」「教わったことはすぐには難しいけど今後には生かせそう」などといった声が聞かれました。

読売日本交響楽団の公演は、午後7時から壬生中央公民館大ホールで行われ、大盛況のうちに幕を閉じました。



プロの指導に真剣な表情

本物の舞台芸術を肌で体験 稲葉・羽生田小



プロの演技に観客は釘付け

10月3日、稲葉小学校の体育館において文化庁主催の事業である「本物の舞台芸術体験事業」が行われました。

これは、本物の舞台芸術に身近に触れる機会を体験することにより、子ども達に芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的として行われたもので、稲葉小学校と羽生田小学校の児童が観劇しました。また、稲葉小学校の6年生19名は、劇団「仲間」の方々と共演する機会もあり貴重な体験をすることができました。

この日は、港町の黒猫ゾルバが野良ネコやネズミの危機にさらされながらも、フォルトゥナータというカモメを愛情いっぱい育て、空の飛び方を教える、ルイス・ゼペルベダ原作の「カモメに飛ぶことを教えた猫」という演目が行われ、児童たちは、フォルトゥナータの母カモメの死を悼む町の野良ネコ役と下水道を取り仕切るネズミの一味役を演じ、劇団「仲間」の方々と共に一つの舞台を作り上げました。

出演した児童たちの演技は、劇団員の方々も驚くほどのもので、観客の児童、保護者、先生のみなさんは演劇を食い入るように鑑賞していました。



児童たちも自分の役を熱演

11月は児童虐待防止推進月間です

《助けての 小さなサイン 受け止めて》

子どもたちを児童虐待から守るために、町では、壬生町要保護児童対策地域協議会を組織し、要保護児童の早期発見やその適切な保護を図っております。

児童虐待とは、

身体的虐待

殴る、蹴る、タバコの火を押し付ける等



心理的虐待

言葉による脅しや無視、兄弟間の差別的扱い、子どもの前で配偶者や家族に対して暴力をふるう等



ネグレクト

食事を与えない、入浴させない、病気でも病院へ連れていかない、自動車の中に放置する等

性的虐待

性的暴行、性的行為の強要等

これらの行為のことです。

虐待を発見するサインは「不自然さ」です。

不自然な傷がある、無表情、おびえた泣き方をする、ガツガツとした食べ方をする、子どもの健診や予防接種を受けさせない、学校に行かせない等のことに「おかしい」と感じたら、迷わずご連絡（通告）ください。

子どもや保護者の様子から「虐待」を疑っても「果たして虐待といえるだろうか」「根拠もないのにかつにはできない」などと考えてしまうこともあるかもしれません。疑いを持ったなら迷わず連絡してください。連絡（通告）することは虐待者を処罰することではなく、問題を抱えて困っている家庭に支援の手をさしのべることです。連絡した内容が事実と違っていたとしても、悪意がない限り処罰されることはありませんので安心して連絡してください。

おかしいと感じたら…

町健康福祉課（☎81-1831）または、県南児童相談所（☎24-6121）
にご連絡（通告）ください。

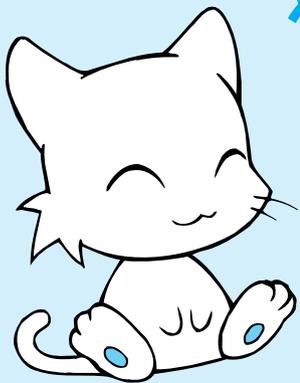


秋の交通安全運動が9月21日から30日までの10日間に行われ、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」等重点項目を定め、街頭広報や啓発活動を行いました。

実施

秋の交通安全運動
街頭指導等啓発活動を

みんなの広場



わが家のアイドル



山口大翔ちゃん
(H19.10.9生)
(至宝町南)



墨山千英ちゃん
(H18.10.26生)
(至宝町北)

今回は12月生まれのアイドルを募集します。(締切11月20日)写真はお返します。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛 (info@town.mibu.tochigi.jp) へメールしてください。



秋沢真那ちゃん・咲樹ちゃん
(H16.5.21生) (H18.10.29生)
(下坪)

齋藤玄昌は二宮尊徳から「医道巧者(権威者)」と讃えられた壬生藩の名医で、尊徳の病気について頻繁に来診・投薬してくれた人です。尊徳没後、「種痘巧者」でもあった玄昌は、尊徳の長男・二宮尊行(報徳仕法の後継者)の息子たちに種痘をしています。尊行は安政年間、下野国日光周辺に天然痘(ほうそう)が流行すると、玄昌に種痘を依頼し長男の尊親に、また、次男の高英にも行いました。二人の結果が良好であったためでしょうか、その後、尊徳の高弟・富田高慶(後の復興社長)からも種痘を依頼され娘のトクに行いました。二宮尊行も富田高慶も天然痘の恐ろしさと罹患者であっただけに種痘には真剣でした。

第三章 齋藤玄昌と種痘の普及 2. 二宮家への種痘

歴史民俗資料館だよりのシリーズⅣ 〈医療の歴史〉にみる壬生



〈二宮尊行肖像〉

尊徳の嫡男、通称弥太郎。安政4年(1857)父の跡を継いで37歳にして御普請役に任じられ、41歳にして御普請役元締格となり尊徳より早く昇進した。日光仕法は尊徳の死によっても滞ることなく進められた。その後、尊行はコレラに感染し病床に臥せるが、その主治医として治療・投薬したのが壬生の名医、齋藤玄昌であった。因みに尊行は天保9年(1833)の9歳の時、また富田高慶は同10年(1841)の27歳の時、天然痘に罹った。

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

第17回

ゆうがおマラソンソフトボール開催

9月7日、壬生町総合運動場において第17回ゆうがおマラソンソフトボールinみぶが開催されました。今年には16チームが参加し、1試合1時間で8試合を実施したあと、ゆうがおチームとひばりチームの代表選手によるオールスター戦を開始しました。間もなくして激しい雷雨に見舞われたため、都合48イニングを消化し、ひばりチームが70点、ゆうがおチームが58点で、ひばりチームが勝利しました。



8月29日の夕方、第3回おもちゃ団地夏まつりがバンダイモールドセンター芝生広場をメイン会場、バンダイミュージアム芝生広場を遊びの広場、おもちゃ団地グラウンドを花火の打ち上げ会場として盛大に開催されました。多数の縁日コーナーや売店が立ち並んだ会場では、町内の小学校や保育園の児童・生徒による合唱や吹奏楽などの披露や、デジタルカメラやデイズニードの招待券が当たる大抽選会が行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。そしてまつりの最後には、突然の夕立の中で打ち上げ花火が行われ

おもちゃ団地夏まつり開催



豪華商品がいっぱい 大抽選会

れましたが、間近でみる打ち上げ花火の迫力に子どもたちは大喜びでした。

寄付

- ◆社会福祉協議会へ (○数字は寄付回数)
- 中川淳様^① 5千円
 - 羽生田西部親睦会様^② 3千円
 - ふれあいカラオケ教室様^③ 4万26円
 - 壬生町商工会女性部様^④ 5千円



絵画「校舎の花々」



安塚小 6年 池田 優奈

お詫びと訂正

広報壬生9月号裏表紙「私の作品」において生徒の名前に誤りがありました。「廣澤李花」とありましたが、正しくは「廣澤李香」です。お詫びして訂正いたします。

私の作品



安塚小 6年 飯島 徹也



絵画「夜に舞うヤマメ」

まちのうごき

10月1日現在

総人口	39,924 人 (19)
男	19,576 人 (△3)
女	20,348 人 (22)
世帯数	14,100世帯 (2)
	()内は前月比

11月の納税等

- 国民健康保険税 (5期)
 - 介護保険料 (5期)
 - 後期高齢者医療保険料(5期)
- 納期限 12月1日